

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	下諏訪町地区防災計画策定事業
事業主体 (連絡先)	下諏訪町
事業区分	④ 安心・安全な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	983,400 円 (うち支援金 : 786,000 円)

事業内容

本事業は、各地区において、基本的な災害情報のほか、住民だからこそ知り得る危険箇所の情報をワークショップ形式で地図へ書き込む作業を通して、危険箇所のマップの作成を行う。

考え方の基本は、あくまで住民主導で行うことに重点を置き、より住民に身近な情報とすることで「自分のもの」として活用いただきたいと考えている。

地域防災リーダー研修は大規模災害時に住民自らが行うことが想定される避難行動、避難所の開設・運営等訓練であり、訓練を行うことで出てくる課題や対応策も参加した住民が主体的に意見交換しながら決めていくことが可能となります。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①平成28年度事業における対象地区は、第五区、第七区、第九区で策定を実施した。進め方については、それぞれに差異があったが、複数回に及ぶワークショップの開催により多くの住民に参加いただき、住民主導型による事業推進が図られた。

②これまで明確になっていなかった各地区における避難ルールの再確認を行うことで、集合場所やその先の避難所への行き方などをより明確にし、地図として住民周知が図られた。

③事業推進に伴い、自主防災組織の強化や防災士資格取得者の育成、地区毎の防災意識の高揚に繋がった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

災害は、規模や場所を選ばず発生する危険性があるため、町内全区で同様の取り組みを早期に行い、下諏訪町全体を網羅する「ハザードマップ」として配布することで地域防災力の向上を図るほか、自主避難ルールを検証する目的で避難訓練を実施することで、より実践力を向上させる。

(活動写真)



【ワークショップの様子】

【目標・ねらい】

- ①住民主導型の取り組みを行う。
- ②避難ルールを明確にする。
- ③活動を通して更なる意識の高揚を図る。

※自己評価【A】

【理由】住民主導型の本事業は、多くの住民の参画により目的を達成する。その意味で、対象とする各区で多くの住民の参画があり、自助・共助の考え方が浸透したと考える。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある